

公害等調整委員会事務局と韓国との交流

公害等調整委員会事務局

於：中央環境紛争調整委員会委員長室



Kim Ho Min
チームリーダー

白倉
企画法規係長

原嶋審査官

Nam Kwang Hee
委員長

佐藤審査官

在韓国日本大使館
村田一等書記官

Lim Moon Soo
課長

平成 28 年 3 月 14 日から 16 日まで、公害等調整委員会事務局において韓国を訪問し、中央環境紛争調整委員会（韓国における「公調委」のような組織）と両機関の抱える最近の課題についての情報交換などを行いました。

中央環境紛争調整委員会の Nam Kwang Hee 委員長からは、両委員会の交流が中央環境調整委員会設置直後の 1993 年から続いており、今後も緊密な情報交換を行い、積極的な交流を図りたいなどの発言がなされました。

実務担当者間においては、最近の事件の傾向について情報交換を行い、中央環境紛争調整委員会に係る案件は、都市開発事業関連が約 8 割を占め、道路や鉄道の建築過程で発生する騒音・粉じん等の問題がその大半を占めるとの説明を受けました。また、公調委でも本年から導入を始めた事件処理の一部電子化に資するよう、韓国における公害紛争処理行政の電子化の状況について聴取しました。

電子化関係では、上記のほか、ソウル中央地方法院（裁判所）などを訪問し、韓国における電子裁判の状況について、電子的な申請・書類保存・実務運営を中心に説明を受けました。

公調委としては、引き続き諸外国との交流を続け、得られた知見を公害紛争の適正な解決に役立ててまいります。